こだま新聞

発行所　児玉医院歯科

4月 保険点数改定

厚生省では二年に一度、保険点数を改定しています。この四月の改定がそれに当たります。昨年の二度の改定は、消費税5％に伴う改定(四月)と老人の医療費負担の変更と社会保険本人の二割負担、薬剤負担金などの導入による改定(九月)でした。

今度の改定では、全体で約1.5％程度の上昇ということでした。しかし、ふたを開けてみると、一部点数の引き下げがあり、治療内容によっては治療費にあまり変化がない人と、幾分割高に感じる人とが分かれそうです。

今度の改定で気になるのは、軽い虫歯の治療点数が引き下げられ、進んだ虫歯の治療点数が引き上げられている点です。

8020運動を推進しているはずの厚生省が「虫歯予防をに熱心な歯科診療所を追いつめているのではないか」と感じさせる改定となっているように思います。

夜更かしは歯に悪い？

「子供の就寝時間が遅くなってきたために虫歯にかかりやすくなっている」と警告する記事がありました。記事を書いたのは東京村山市で開業している三上先生。

就寝時間が遅くなると、夕食から就寝までの時間が長いため間食の危険が増している。

夜更かしのために朝食の時間になっても頭がボーとしていて食欲がなく食べれなくなり、生活のリズムが崩れてしまう。

朝、食事が摂れないと昼前にお腹が空き、間食をする。するとお昼にお腹が空いていないのであまり食べない。今度は夕飯前にお腹が空いて間食をする。食事と間食の区別がなくなってしまう。

「食事の間食化」と言うのだそうです。虫歯にとってはこの上ない最適の条件がそろっています。

この記事では保育園児のことを書いていますが、保育園児以外の大きな子供にも当てはまることだと思います。

「自分の健康を守るために、規則正しい生活を」と良く言われますが、歯の健康にも影響があるんですね。

（デンタルハイジーン1998/3）

三月のメビウス

第二回目の公開講演会を行いました。「男女共生」というテーマで講演者は秋田大学教授澤井セイ子氏です。

あいにくの天候で五十人足らずと少なかったのですが、参加者は熱心に聴講していました。

会場には若い先生からの質問があったり、秋田市から「セクハラを考える会」のメンバーがわざわざ参加したりと懇親会も盛会でした。

終了証

次の皆さんに終了証をお渡しすることができました。

相馬　綾乃さん
伊藤加奈枝さん
小野　葵さん
土橋直喜さん
武塙洋介さん
武塙仁志さん
小玉　開さん
工藤　真穂さん

ご苦労様でした。

今月の行事

四月

一日 保険点数改正
四日 男鹿南秋田歯科医師会
二十日 近代口腔科学研究会例会